

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	天童市役所
実習期間	平成 30年 2月 8日 ～ 平成 30年 2月 15日
学生氏名	富樫 勇貴
実習プログラム	<p>1 日目(総務部総務課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開講式、自己紹介など ・オリエンテーション、天童市の概要や仕事の説明、施設見学など ・教養講演会への参加(講師 高野誠鮮様) <p>2 日目(総務部総務課職員係)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29 出勤簿・休暇簿整理 <p>3 日目(総務部財政課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎管理等(除雪作業) <p>4 日目(建設部都市計画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林情報館もり～な関連業務 <p>5 日目(建設部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園・駅のトイレの凍結の確認、除雪作業 ・過去に行なった事業の資料整理 ・閉講式
学び・気づき (300 字程度)	<p>私は、今回のインターンシップで様々な部署の仕事を体験させていただいた。市役所での仕事は主にデスクワークなのだろうと思っていたが、外で行なう仕事も多く、市役所の仕事は多様なものであると分かった。特に冬は除雪や凍結の見回りなどの作業もあり、体力も必要だと思った。また、デスクワークに関しては、なるべく素早く丁寧に行なうべきだと思った。自分の仕事が遅かったり、ミスがあったりすると、他の職員の方や市民の方に迷惑がかかってしまう。さらに、市役所では市民の方々の情報なども取り扱うことがあるため、ミスをした際の責任も大きいのだろうと思った。</p>
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	<p>今回のインターンシップでは、私は緊張しすぎていたと思う。言われた作業は問題なく出来ていたと思うが、もっと自分から行動するように心掛けようと思った。休憩中に担当の方に質問をすることも少なかったので、もっと積極的に話して情報を増やすべきだった。また、天童市に関する知識も足りていないと思った。「道の駅天童温泉」で仕事を手伝わせていただいたが、天童市の案内等もするので、もっと詳しく知っておくべきだと思った。</p>
インターンシッ プをして気づい た、実習先の魅力 (300 字)	<p>市役所での仕事は市民の方々と距離が近く、市民のためになると実感するものが多いと感じた。除雪や、凍結の見回り、道の駅での仕事は疲れるけどやりがいがあるものだった。また、もっと堅苦しい職場のイメージだったが、職員の方々は優しく丁寧に仕事を教えて下さり、温かい職場だと思った。特に道の駅では、訪れた方々に職員の方がとても親しげに話をされていて、このような安心できる接客が大事だとおもった。市民の方からのクレームを直接言われてしまうこともあるようだが、その意見も自分に足りないものが何かを知る機会になると思う。今回私が体験した仕事以外にも、より専門的な仕事なども多いと思うが、次にインターンシップを受ける際にはそのような仕事をするのも良い経験になると思った。</p>
写真 (1～3 点)	